



平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケイブ
 コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高野 健一
 (氏名) 菊地 徹

TEL 03-6820-8176

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	1,702	46.6	78	—	75	—	72	—
27年5月期第3四半期	1,161	△15.5	△320	—	△348	—	△397	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	30.06	30.06
27年5月期第3四半期	△167.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第3四半期	827	596	71.8
27年5月期	983	500	50.8

(参考)自己資本 28年5月期第3四半期 594百万円 27年5月期 499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年5月期	—	0.00	—		
28年5月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

平成28年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期3Q	2,472,600 株	27年5月期	2,462,600 株
② 期末自己株式数	28年5月期3Q	47,000 株	27年5月期	47,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期3Q	2,417,644 株	27年5月期3Q	2,369,014 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

・当社は、当第3四半期決算短信の適時開示後、決算補足資料をホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、景気に弱さもみられますが、緩やかな回復基調が続いており、企業収益は非製造業を中心に改善傾向にあります。設備投資に持ち直しの動きが見られ、雇用情勢が改善している一方で、消費者物価が緩やかに上昇しており、個人消費に足踏み状態にあります。先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復貴重の継続が期待されますが、海外経済に弱さが見られ、中国を始めとしたアジア各国の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされる可能性があります。

このような環境の中、スマートフォンを中心としたモバイルアプリストアへの世界全体の消費支出は、平成28年に前年比24%増の509億ドル、平成32年には1,011億ドルに達すると予測（App Annieモバイルアプリ市場予測：平成28年1月21日発表）されており、当社の属するオンラインエンターテイメント業界におきましては、今後も引き続きスマートフォンアプリを中心に市場規模の拡大が見込まれます。

当社におきましては、スマートフォンネイティブゲーム『ゴシックは魔法乙女～さっさと契約しなさい～』が初めての年末年始を迎え、長期休暇時期のユーザーアクティブ率を継続できたことで売上が伸び、業績回復に大きく貢献しました。また平成28年2月にはロリータファッションブランドと有名アニメタイトルとの2度のコラボイベントを実施し、既存のゲームユーザー以外の層への知名度向上に努めました。

その他、平成27年12月には広告モデルを活用した完全無料のシューティングゲームアプリ『怒首領蜂一面番長』をリリースしました。『怒首領蜂一面番長』は将来的にe-sports分野に進出することも視野に入れております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高1,702百万円（前年同期比46.6%増）、営業利益78百万円（前年同期は320百万円の営業損失）、経常利益75百万円（前年同期は348百万円の経常損失）、四半期純利益72百万円（前年同期は397百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて155百万円減少し827百万円となりました。これは、現金及び預金114百万円、未収入金50百万円の減少等により、流動資産が163百万円減少したことと、ソフトウェア45百万円、長期未収入金127百万円の減少、ソフトウェア仮勘定129百万円の増加、貸倒引当金63百万円の減少等により、固定資産が7百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて251百万円減少し231百万円となりました。これは、短期借入金150百万円、1年以内返済予定の長期借入金50百万円、未払金54百万円、未払費用46百万円が減少したこと、関係会社短期借入金15百万円、未払消費税等38百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて96百万円増加し596百万円となりました。これは、資本金11百万円、資本準備金11百万円、利益剰余金72百万円が増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の業績予想といたしましては、平成27年4月にリリースした『ゴシックは魔法乙女』が好調に推移し、業績は黒字化いたしました。しかしながら1タイトルへの依存度が高くなっており、『ゴシックは魔法乙女』の動向によって全社業績が大きく左右されることから、現時点においては、信頼性の高い通期及び半期の業績予想数値を算出することが困難であります。

したがって平成28年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	280,555	166,261
売掛金	28,557	26,491
貯蔵品	2,367	2,357
前払費用	17,904	20,279
未収入金	290,715	240,663
その他	255	710
貸倒引当金	△705	△220
流動資産合計	619,649	456,542
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,635	56,635
減価償却累計額	△17,828	△21,876
建物(純額)	38,807	34,759
車両運搬具	—	899
減価償却累計額	—	△74
車両運搬具(純額)	—	824
工具、器具及び備品	193,333	194,706
減価償却累計額	△174,321	△180,823
工具、器具及び備品(純額)	19,012	13,882
有形固定資産合計	57,819	49,466
無形固定資産		
商標権	3,032	2,521
ソフトウェア	128,353	82,974
ソフトウェア仮勘定	—	129,218
その他	630	630
無形固定資産合計	132,016	215,345
投資その他の資産		
関係会社株式	30,000	30,000
敷金	63,971	60,552
差入保証金	16,053	16,022
長期未収入金	156,517	28,554
貸倒引当金	△92,535	△28,554
投資その他の資産合計	174,006	106,574
固定資産合計	363,842	371,387
資産合計	983,492	827,929

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	200,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	50,380	—
関係会社短期借入金	—	15,000
未払金	117,389	63,288
未払費用	80,885	34,464
未払法人税等	5,857	6,534
未払消費税等	—	38,782
前受金	23,038	17,934
預り金	5,359	5,201
流動負債合計	482,910	231,205
負債合計	482,910	231,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,082,384	1,093,401
資本剰余金		
資本準備金	1,026,022	1,037,040
資本剰余金	1,026,022	1,037,040
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△1,572,650	△1,499,971
利益剰余金	△1,561,780	△1,489,101
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	499,749	594,463
新株予約権	832	2,260
純資産合計	500,581	596,724
負債純資産合計	983,492	827,929

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
売上高	1,161,839	1,702,908
売上原価	733,891	638,911
売上総利益	427,947	1,063,997
販売費及び一般管理費		
回収費	253,616	436,730
広告宣伝費及び販売促進費	31,257	186,844
役員報酬	57,600	51,900
給料及び手当	99,819	118,432
研究開発費	83,888	19,872
地代家賃	18,861	26,413
支払手数料	16,705	16,450
その他	186,404	128,418
販売費及び一般管理費合計	748,153	985,063
営業利益又は営業損失(△)	△320,206	78,934
営業外収益		
受取利息	103	36
受取手数料	126	59
前受金消却益	1,526	3,264
その他	—	1,257
営業外収益合計	1,755	4,618
営業外費用		
支払利息	1,586	1,686
支払手数料	—	5,530
不正関連損失	28,554	—
その他	147	1,252
営業外費用合計	30,288	8,469
経常利益又は経常損失(△)	△348,738	75,082
特別利益		
新株予約権戻入益	1,692	66
特別利益合計	1,692	66
特別損失		
減損損失	48,245	—
固定資産除却損	143	—
特別損失合計	48,389	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△395,435	75,149
法人税、住民税及び事業税	1,717	2,470
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,717	2,470
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△397,153	72,679

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金が186,104千円、資本準備金が186,104千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が1,082,384千円、資本準備金が1,026,022千円となっております。

当第3四半期累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)

1. 配当金支払額

当第3四半期累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金が11,017千円、資本準備金が11,017千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が1,093,401千円、資本準備金が1,037,040千円となっております。

2. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

II. 当第3四半期累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。